学校の教育目標

学校の教育目標

豊かな心と学ぶ意欲をもち、たくましく生きる子供の育成

目指す子供姿

やさしく
感性豊かで、
思いやりの心をもった
「やさしい子供」

かしこく
話をよく聞き、
自分の考えを深めていく
「かしこい子供」

たくましく
意欲的に、
粘り強く取り組む
「たくましい子供」

重点目標　自分のよさを発揮し、共に認め、高め合う子供の育成

研修主題　主体的に追究し、共に学び合う子供の育成

【主体的な学び】

・子供自らが、問題の解決に向けて見通しをもち、粘り強く取り組み、自分なりの考えをつくり上げる。

【対話的な学び】

・話合いを通して、友達の考えのよさを見いだしたり、自分の考えのよさに気付いたりする。

【考えを深める】

・友達と学び合うことで、よりよい考えに練り上げていく。

やさしく

・明るい挨拶の習慣化
・読書活動の推進
・縦割り活動による好ましい人間関係づくり
・豊かな心を育む体験活動の充実（校外学習、交流活動、栽培活動、地域探検）
・生命の大切さや思いやり、互いの人権を尊重し合う心を育てる授業や活動の工夫

かしこく

・基本的な学習習慣の定着（立山っ子学び方 10 か条）
・基礎的・基本的な知識及び技能の習得と活用の充実
・思考を促す言葉を使って考える学び方の指導
・必要感のある学習課題や提示の工夫
・ＩＣＴ等の活用や学習形態の工夫
・家庭学習の習慣化（自主学習の推進）

たくましく

・運動の習慣化と体力の向上
・目標に向かって粘り強く、挑戦しようとする心を育む授業の工夫
・「みんなでチャレンジ 3015」の活用
・ぐんぐんタイム、わかばタイムでの活動の工夫
・望ましい生活習慣・食習慣の定着（早寝・早起き・朝ごはん・メディアコントロール）
・進んで働く奉仕活動

校内研修の充実（教師力の向上、授業の改善）、環境の整備、地域・家庭との連携